

歯科放射線口腔病理診断科 Division of Oral Diagnosis, Dental and Maxillofacial Radiology and Oral Pathology Diagnostic Services

1. 所属構成員等

教授：柳下 寿郎

准教授：岩田 洋(科長)、佐藤 健児(併任)(4月～9月)、河合 泰輔(併任)

講師：林 宗廣(医長)、浅海 利恵子(併任)

助教：辺見 卓男、齋藤 圭輔、鈴木 まどか(併任)

客員教授：岡部 貞夫、出雲 俊之

2. 研究テーマ

- 1) 口腔粘膜上皮内癌の病理組織学的診断基準 Histopathological criteria for diagnosis of carcinoma in situ oral mucosa.
- 2) 扁平上皮癌における浸潤様式と予後との関連 Association with mode of invasion and prognosis in squamous cell carcinoma.
- 3) 口腔がんの診断と治療成績の向上および患者のQOLを支える Improvement of diagnosis and treatment grades for oral cancer, and supportment for QOL of the oral cancer patients.

3. 今年度の研究上の特記すべき事項

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

- 1) NPO 法人日本歯科放射線学会 第24回コンピュータ応用・画像情報研究会, 神奈川歯科大学, 2018年5月25日, 主催者 佐藤健児.

6. 国際交流状況

- 1) 河合泰輔が以前留学し、本学とも姉妹校である香港大学歯学部(The Prince Philip Dental Hospital: 菲臘牙科医院)との共同研究による論文作成、および沼部生命歯学部長代理として香港大学を訪問した際に、現地で共同研究者として継続中の研究について Han Sung Jung 教授と打合せを行った。

7. 外部・学内研究費

- 1) 学術研究助成基金助成金, 基盤研究(C)(継続), 2017～2020年度, 放射線による歯胚形成障害のメカニズムの解明～エナメル結節と周囲間葉の遺伝子動態, 岩田 洋(代表者), 井出吉昭(分担者), 深田哲也(分担), 中原 貴(分担者), 総取得額 4,680,000 円, 2018年度 910,000 円.
- 2) 日本学術振興会科学研究費助成事業科学研究費補助金 若手研究(新規), 2018～2019年度, 星状神経節ブロックを安全に行うための画像による神経節周囲の評価法について, 鈴木まどか(代表), 4,160,000 円, 2018年度 3,380,000 円.
- 3) 日本学術振興会科学研究費助成事業科学研究費補助金 基盤研究(C)(継続), 2016～2018, 歯科用コーンビームCTの患者線量推定プログラムの作成, 佐藤健児(代表), 浅海利恵子(分担), 3,600,000 円, 2018年度 666,738 円

8. 研究業績

A. 著書

- 1) 佐藤健児: いまこそ学ぼう CBCT 読像・診断のマスターガイド, 1章 CBCTの基礎, 3. 被曝線量とその低減方法, 24-27, 日高豊彦, 新井嘉則, 寺内吉継編, DENTAL DIAMOND 増刊号, デンタ

ルダイヤモンド社，東京，2018 年。

- 2) 佐藤 巖，浅海利恵子：いまこそ学ぼう CBCT 読像・診断のマスターガイド，1 章 CBCT の基礎，5. CBCT 画像と解剖像の比較と誤差，34-43，日高豊彦，新井嘉則，寺内吉継編，DENTAL DIAMOND 増刊号，デンタルダイヤモンド社，東京，2018 年。
- 3) 浅海利恵子，佐藤 巖：いまこそ学ぼう CBCT 読像・診断のマスターガイド，1 章 CBCT の基礎，6. 読像の基礎，44-49，日高豊彦，新井嘉則，寺内吉継編，DENTAL DIAMOND 増刊号，デンタルダイヤモンド社，東京，2018 年。

B. 原著

- 1) 小川智久，角田憲祐，須永健一，鈴木麻美，美濃直輝，前田祐貴，阿部恵一，岩田 洋，松丸和郎：口腔内細菌数と揮発性硫黄化合物との関連について，○ジャパンオーラルヘルス学会誌，13:19-25，2018。
- 2) Yasuda T, Muragaki Y, Nitta M., Miyamoto K., Oura Y., Henmi T., Noguchi S., Oda H., Saito T., Maruyama T., Atsuchi S., Miura N., Kawamata T.: Effectiveness of Stereotactic Radiotherapy and Bevacizumab for Recurrent High-grade Gliomas – A potential therapy for IDH Wild-type Recurrent High-grade Gliomas-, World Neurosurgery, vol.114, e-1138-e1146, 2018.
- 3) 藤城建樹，莊司洋文，北詰栄里，岡村 尚，吉田和正，辺見卓男：下顎骨切除後に神経再生誘導チューブによる下歯槽神経再建を行った 1 例，日口外誌，64 (8)，486-491，2018。
- 4) Asaumi R, Kawai T, Miwa Y, Sunohara M, Sato I: CBCT imaging of the alveolar bone structure in maxilla of elderly donor cadavers and PCA analysis. ©Okajimas Folia Anat Jpn. 2018; 95: 17.doi:10.2535/ofaj.95.1
- 5) Asaumi R, Kawai T, Maeda Y, Sato I: Morphological observation and CBCT of the bony canal structure of the groove and the location of blood vessels and nerves in the palatine of elderly human cadavers, ©☆Surg Radiol Anat, 2018; 40, (2): 199–206, doi: 10.1007/s00276-018-2145-7.
- 6) Kawai T, Tanaka R, Yeung AWK, von Arx T, Bornstein MM.: Frequency and type of incidentally detected radiodensities in the maxillary sinus: a retrospective analysis using cone beam computed tomography (CBCT), ©☆Clinical Oral Investigations, 2018; 23(3): 1091–1099, doi: 10.1007/s00784-018-2541-8.

C. 総説・解説

- 1) 佐藤健児：診断参考レベル(Diagnostic Reference Level: DRL) 歯科 X 線撮影領域での DRL，日本放射線技術学会雑誌，74 (4)，398-403，2018。
- 2) 辺見卓男，柳下寿郎，添野雄一：研究成果と臨床応用 口腔粘膜早期悪性病変の異型上皮プロファイリング．歯学 105 巻春季特集 99-102. 2018。

D. 報告（臨床・症例・研究等）・紀要

記載事項なし

E. 翻訳

記載事項なし

F. 学術雑誌掲載講演抄録

- 1) 丹野咲貴，莊司洋文，北詰栄里，猪俣 徹，岡村 尚，辺見卓男，出雲俊之，岡部貞夫，柳下寿郎，黒崎弘正：当科における舌扁平上皮癌症例の臨床的検討，第 42 回日本頭頸部癌学会総会・学術大会プログラム・抄録集，44(2)：164，2018。
- 2) 麻生真希，莊司洋文，藤城建樹，岡村 尚，猪俣 徹，北詰栄里，町田智正，柳下寿郎，辺見卓男，岡部貞夫：当科における口腔扁平上皮癌の臨床病理学的検討，第 63 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム・抄録集：208, 2018。
- 3) 辺見卓男，出雲俊之，添野雄一，齊藤香恵子，井出正俊，勝山直彦，蛭田啓之，柳下寿郎：下顎

骨病変，良性か悪性か？，第29回日本臨床口腔病理学会総会第11回日本口腔検査学会・共催学術大会プログラム・抄録集：69(C1-1), 2018.

- 4) 辺見卓男，出雲俊之，添野雄一，齊藤香恵子，井出正俊，勝山直彦，蛭田啓之，柳下寿郎：下顎骨中心性に生じた類上皮性血管内皮腫の一例，平成30年度日本歯科大学歯学会第5回ウィンターミーティングプログラム抄録集，15，2018.
- 5) Kawai T, Asaumi R, Mizutani M, Yamaguchi A: The measurement of buccal cortical bone thickness with CT images in jaw deformity patients undergoing orthodontic mini-implants, Clinical Oral Implants Research, 29: S17, 2018.
- 6) Asaumi R, Kawai T, Ogura S: Analysis of the structure of the mandibular bone around mental foramen using MDCT images, Clinical Oral Implants Research, 29: S17, 2018.
- 7) 上田 潤，浅海利恵子，水谷太尊，山口 晃，熊澤康雄：顎変形症患者におけるオトガイ部と下顎頭形態のMDCT画像による比較，日本顎変形症学会雑誌，28（2）：192，2018.
- 8) 熊澤康雄，河合泰輔，浅海利恵子，山口 晃：顎変形症患者における舌骨と周囲構造物との関係性のCT画像による検討，日本口腔科学会雑誌，67（2）：195，2018.
- 9) 佐藤健児，浅海利恵子，鈴木まどか，河合泰輔：歯科用コーンビームCTの患者被曝線量レベル，歯科放射線，55（増刊号）：44，2018.
- 10) 西川慶一，浅海利恵子，鈴木まどか，河合泰輔，佐藤健児：歯科用CBCT装置のためのMTF測定用ファントムの開発—不可解な画像が得られました。その原因は？—，歯科放射線，55（増刊号）：61，2018.
- 11) 岡村武志，八木原一博，炭野 淳，石井純一，桂野美貴，柴田真里，原口美穂子，石川文隆，柳下寿郎：脳・頭蓋底転移をきたした臼後部癌の1例．第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会プログラム・抄録集，194，2018.
- 12) 柴田真里，八木原一博，炭野 淳，石井純一，桂野美貴，岡村武志，原口美穂子，柳下寿郎，石川文隆：細胞診陰性を呈した口腔扁平上皮癌症例の臨床像に関する研究．第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会プログラム・抄録集，175，2018.
- 13) 炭野 淳，八木原一博，柴田真里，岡村武志，桂野美貴，石井純一，柳下寿郎，石川文隆：脳・当科における口底癌の頸部リンパ節転移．第37回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会プログラム・抄録集，154，2018.
- 14) 八木原一博，石井純一，炭野 淳，桂野美貴，岡村武志，柴田真里，原口美穂子，柳下寿郎，石川文隆：口腔癌における後発転移リンパ節期間と予後．第56回日本癌治療学会学術集会抄録集，1-3，2018.
- 15) 土田絵梨，石井純一，八木原一博，桂野美貴，岡村武志，柳下寿郎，石川文隆：舌癌の硬さと細胞密度との関係．頭頸部癌 44(2) 224，2018.
- 16) 八木原一博，石井純一，桂野美貴，土田絵梨，岡村武志，炭野 淳，柴田真理，原口美穂子，柳下寿郎，石川文隆：当科における舌表在性癌の検討．頭頸部癌 44(2) 223，2018.
- 17) Y. Miwa, R. Asaumi, T. Kawai, I. Sato: Distribution of Bony Groove for the Greater and Lesser Palatine Vessels in Maxilla. Nippon Dental University, Japan. 2018 Experimental Biology, Chicago, PROGRAM BOOK, 228, 2018.
- 18) 佐藤 巖，三輪容子，浅海利恵子，春原正隆，河合泰輔，伊藤 正裕：ヒト耳管狭窄部のCBCT解析，第124回日本解剖学会総会・全国学術集会 講演プログラム・抄録集，111，2019.
- 19) 北詰栄里，莊司洋文，猪俣 徹，町田智正，岡村 尚，辺見卓男，岡部貞夫，出雲俊之，柳下寿郎：初診時臨床診断「白板症」の病態動向，第37回日本口腔腫瘍学会・学術大会 プログラム・抄録集：145，2019.
- 20) 町田智正，莊司洋文，猪俣 徹，北詰栄里，岡部貞夫，辺見卓男，岩田 洋，姫野敬生，山口昌彦，出雲俊之，柳下寿郎：下顎臼後部に生じたリンパ上皮癌の1例，第37回日本口腔腫瘍学会・学術大会プログラム・抄録集：139，2019.

- 21) 猪俣 徹, 莊司洋文, 町田智正, 北詰栄里, 辺見卓男, 出雲俊之, 岡部貞夫, 柳下寿郎: pT1,2 舌扁平上皮癌の予防的頸部郭清術の判定因子の検討, 第 37 回日本口腔腫瘍学会・学術大会プログラム・抄録集: 186, 2019.
- 22) 麻生真希, 莊司洋文, 猪俣 徹, 北詰栄里, 町田智正, 丹野咲貴, 岡部貞夫, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎: 舌扁平上皮癌 Stage I・II 期症例の検討, 第 37 回日本口腔腫瘍学会・学術大会プログラム・抄録集: 155, 2019.

G. 講演

(1)特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 柳下寿郎, 岡部貞夫, 辺見卓男, 莊司洋文, 出雲俊之, 添野雄一: 上皮性異形成を含めた OPMD について, 第 29 回日本臨床口腔病理学会総会第 11 回日本口腔検査学会・共催学術大会プログラム・抄録集, 33(4SY-1), 2018.
- 2) 柳下寿郎: 「安心安全の医療を提供するために」・地域医療に携わる校友と大学病院との新たな連携-画像診断の補助・治療方針立案の支援で校友の歯科医院に貢献する-. 平成 30 年度 (第 85 回) 日本歯科大学東京地区歯学研修会 東京 1 月.
- 3) 柳下寿郎: 矯正歯科医ががんを考える Adolescent and young adult(AYA)世代のがんを診つける. 第 77 回日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集, 167, 2018. 横浜 10 月.
- 4) 柳下寿郎: 4 学会シンポジウム・上皮性異形成を含めた OPMD について. 第 29 回日本臨床口腔病理学会総会・第 11 回日本口腔検査学会総会 共催学術大会 プログラム・抄録集, 2018. 東 8 月.

(2)講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 柳下寿郎: 口腔がん検診とその有用性～良き口腔がんスクリーナーを目指して～. HITS PLAN セミナー, 大阪 2018 年 4 月 15 日, 東京 2018 年 6 月 10 日, 新潟 2018 年 6 月 17 日, 長野 2018 年 7 月 22 日, 東京 2018 年 9 月 17 日, 名古屋 2018 年 10 月 28 日, 東京 2018 年 12 月 2 日 (計 7 回).
- 2) 柳下寿郎: 口腔病理医からみた口腔がんの現状-我々, 歯科医師に何が出来るか-. 獨協歯科医師会, 東京, 2018 年 5 月 19 日.
- 3) 河合泰輔: 歯科用コーンビーム CT を有効に活用する, 山梨県日本歯科大学校友会総会, アーバンヴィラ 古名屋ホテル, 甲府, 2018 年 6 月 9 日.
- 4) 辺見卓男: 54 歳, 女性, 糖尿病, 敗血症, 第 26 回東京女子医科大学 全学 CPC, 東京 2018 年 6 月 9 日.
- 5) 柳下寿郎: スマホを用いた遠隔画像診断システムを体験する. 2018 年東京都歯科医医師会 卒後研修, 東京, 2018 年 8 月 30 日.
- 6) 岩田 洋: 臨床で遭遇しやすい顎骨内病変の画像診断のポイント, 平成 30 年度 (公社) 東京都歯科医師会卒後研修「臨床で遭遇しやすい口腔病変の診断と治療のポイント～症候と病態を知り、治療に役立てる～」, 日本歯科大学生命歯学部, 東京, 2018 年 8 月 30 日.
- 7) 岩田 洋: 指導医・研修医をやる気にさせるテクニック, 平成 30 年度プログラム責任者講習会, 湘南国際村センター, 神奈川, 2018 年 9 月 11 日.
- 8) 岩田 洋: 見逃しがちなパノラマエックス線像, 平成 30 年度第 1 回日本歯科大学附属病院医療連携学術講演会, 日本歯科大学生命歯学部, 東京, 2018 年 9 月 13 日.
- 9) 柳下寿郎: 表在性病変の外科病理-OPMD を知っていますか?-. 富士中央病院勉強会, 富士, 2018 年 9 月 14 日.
- 10) 河合泰輔: 進化する歯科の画像診断 ～デンタル・パノラマから CBCT・MDCT・MRI へ～, 平成 30 年度 四市合同学術講演会, 損保ジャパン立川ビル一階 大会議室, 立川, 2018 年 9 月 2 日.
- 11) 河合泰輔: 歯科用 CBCT でみる正常像と異常像, 第 8 回ワールドデンタルショー2018 出展者セミナー, パシフィコ横浜, 横浜, 2018 年 10 月 6 日.
- 12) 猪俣 徹, 莊司洋文, 小林早紀子, 米野貴彦, 町田智正, 北詰栄里, 辺見卓男, 岡部貞夫, 柳下寿郎: 早期に咽頭後リンパ節に転移した頬粘膜癌の 1 例. 第 281 回口腔腫瘍集談会, 東京, 2018 年 10 月 23 日.

- 13) 岩田 洋，齋藤圭輔，林 宗廣，辺見卓男，柳下寿郎，北詰栄里，石垣佳希，莊司洋文，硬口蓋に発生した血管平滑筋腫の1例，（特非）日本歯科放射線学会第228回関東地方会，日本大学松戸歯学部，千葉，2019年1月26日．
- 14) 岩田 洋：臨床で遭遇しやすい顎骨内病変の画像診断のポイント，平成30年度日本歯科大学学内校友会学術セミナー，日本歯科大学附属病院，東京，2019年2月28日．